

補助金活用の課題を
売上拡大のチャンスに！

交付申請丸投げ
まるっとシステムTMのご提案



一般社団法人
ステキ信頼リフォーム推進協会



令和6年度 こんなにある補助事業???

新築

- 子育てエコホーム支援事業
- 給湯省エネ2024事業
- 戸建住宅ZEH化等支援事業（環境省）
- 次世代ZEH+実証事業（経産省）
- 子育て支援型共同住宅推進事業
- 東京ゼロエミ住宅導入促進事業

- 東京都災害にも強く健康にも資する断熱・太陽光住宅普及拡大事業
（東京都既存住宅省エネ改修促進事業）
- 横浜市省エネ住宅住替え補助事業

リフォーム

- 住宅省エネ2024年キャンペーン（3省連携）
 - 1) 子育てエコホーム支援事業
 - 2) 先進的窓リノベ2024事業
 - 3) 給湯省エネ2024事業
- 賃貸集合給湯省エネ2024事業
- 長期優良住宅化リフォーム推進事業
- 子育て支援型共同住宅推進事業
- 既存住宅における断熱リフォーム支援事業
- 次世代省エネ建材の実証事業
- ブロック塀等の安全に確保に関する事業
- 住宅・建築物耐震改修事業

断熱・省エネに過去**最大級の補助金** なぜ？

・・・**国際公約**

2050年カーボンニュートラル

2030年2013年比CO2削減46%

でも・・・目標達成には大きな**課題が**・・・

それは・・・**家庭部門！**（**課題1**）

新築はもとより既存住宅の**断熱・省エネ化**がポイント
補助金活用にて断熱・省エネリフォームの受注拡大は
チャンス！

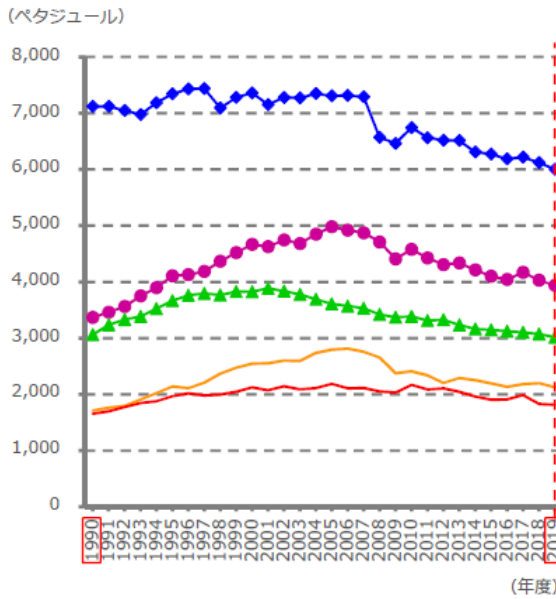
だが、中小リフォーム事業者には**大きな課題が**・・・

それは・・・**補助金提案・申請業務**（**課題2**）

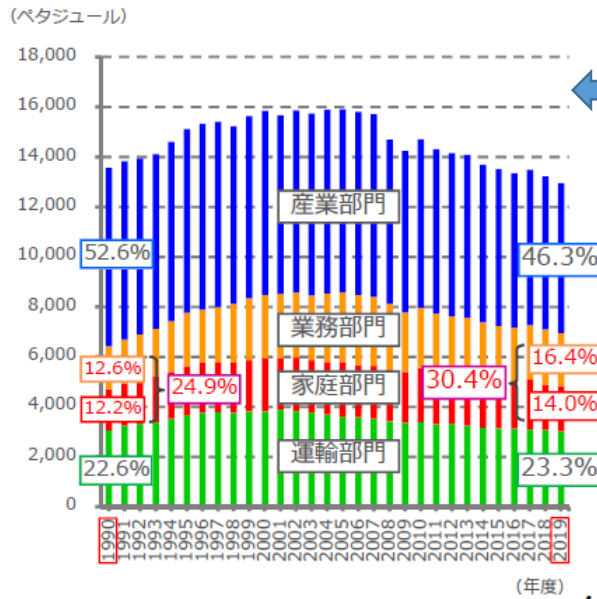
部門別のエネルギー消費の推移

- 他部門（産業・運輸）が減少・微増する中、**業務部門・家庭部門のエネルギー消費量は大きく増加**し（90年比で16.9%増（左図））、現在では**全エネルギー消費量の約3割（30.4%）**（右図）を占めている。
- **建築物における省エネルギー対策の抜本的強化**が必要不可欠。

最終エネルギー消費量の推移



シェアの推移



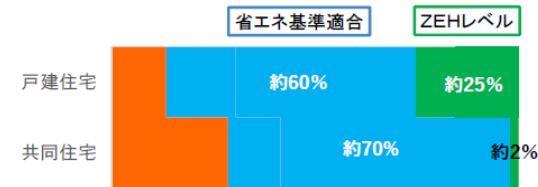
CO2削減に立ちはだかる家庭部門の課題

CO2削減の課題は家庭部門

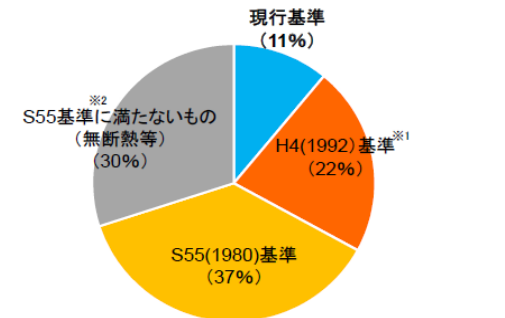
住宅の新築・ストックの断熱性能

- 新築戸建住宅のうち、省エネ基準に適合している住宅は、令和元年時点で80%超（うちZEHレベルは約25%）となっており、新築共同住宅では、令和元年時点で約72%（うちZEHレベルは約2%）となっている。
- 一方、住宅ストック（約5,000万戸）のうち省エネ基準に適合している住宅は平成30年度時点で約11%となっており、また、無断熱の住宅は約30%となっている。

【新築住宅の断熱性能】



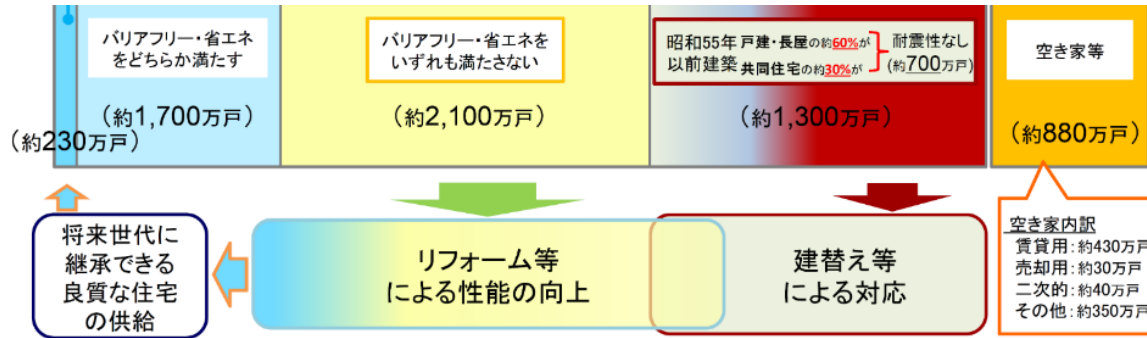
【住宅ストック（約5,000万戸）の断熱性能】



※1: 省エネ法に基づき平成4年に定められた基準
 ※2: 省エネ法に基づき昭和55年に定められた基準
 出典: 統計データ、事業者アンケート等により推計 (H30(2018)年)

将来世代に継承できる良質な住宅は約4%

新築戸建てのZEHは25%
 既存住宅の約90%は等級3以下



出典: 平成30年住宅・土地統計調査(総務省)
 ※ 建築時期等が不詳であるものについては按分して加算
 ※ 建築時期が昭和55年以前の「耐震性なし」とされているストック数については、国交省推計による建て方別の耐震割合をもとに算定
 ※ 「バリアフリーを満たす」とは、住宅・土地統計調査データより、高度のバリアフリー(段差のない室内+2か所以上の手すり+住居内を車いすで移動可能)を満たしている住宅について集計
 ※ 「省エネを満たす」とは、平成4年省エネルギー基準を達成しているものとし、国交省推計による建築時期別の達成割合をもとに算定
 ※ 「空き家等」には、建築中の住宅、一時現在者のみの住宅を含む

中小リフォーム事業者の現実 受注のポイントが補助金活用に！

1. 補助金の仕事は断る・・・補助金申請ができない
 2. 補助金の仕事は値引きで対応・・・補助金申請できない
 3. 補助金は自社で申請
 - 1) 様々な補助事業から最適の補助金を提案できているか？
 - 2) 申請業務で過重労働となっていないか？
 - 3) 申請業務が本来の業務を圧迫、顧客満足は？品質は？
- ※大手と違い少数精鋭が強みの地元優良工務店に
本来の業務ではない業務の負担増
しかも、価格転嫁が難しい業務

**個の力では
限界**

課題をチャンスに！ 補助金申請は丸投げ「まるっとシステム™」

グループ で対応

1) **最適な補助金**の組合せを提案

2) 申請業務はほぼ**丸投げ**OK

3) 本来の業務に集中

業務品質の向上！

サービスレベルの向上！

リピート受注で売上・利益率向上！

社員の働き方改革に！

申請業務の**価格転嫁**も可能

1) 様々な補助事業から適切な補助金を提案できているか？

2) 申請業務で過重労働になっていないか？

3) 申請業務が本来の業務を圧迫、顧客満足は？品質は？

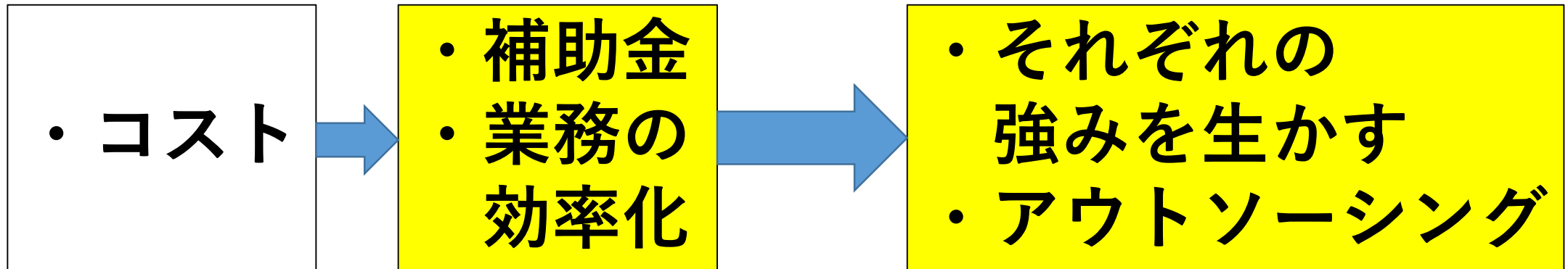
※大手と違い少数精鋭が強い地方優良工務店に

本来の業務ではない業務の負担増

しかも、価格転嫁が難しい業務

受注活動の重視ポイントが変わった！

個 → グループ



これだけある補助金からご提案、併用検討、交付申請 これはとっても厄介です！

新築

- 子育てエコホーム支援事業
- 給湯省エネ2024事業
- 戸建住宅ZEH化等支援事業（環境省）
- 次世代ZEH+実証事業（経産省）
- 子育て支援型共同住宅推進事業
- 東京ゼロエミ住宅導入促進事業

- 東京都災害にも強く健康にも資する断熱・太陽光住宅普及拡大事業
（東京都既存住宅省エネ改修促進事業）
- 横浜市省エネ住宅住替え補助事業

リフォーム

- 住宅省エネ2024年キャンペーン（3省連携）
 - 1) 子育てエコホーム支援事業
 - 2) 先進的窓リノベ2024事業
 - 3) 給湯省エネ2024事業
- 賃貸集合給湯省エネ2024事業
- 長期優良住宅化リフォーム推進事業
- 子育て支援型共同住宅推進事業
- 既存住宅における断熱リフォーム支援事業
- 次世代省エネ建材の実証事業
- ブロック塀等の安全に確保に関する事業
- 住宅・建築物耐震改修事業

主な補助事業の 概要の概要

子育てエコホーム支援事業

- 新築

子育て世帯または若者夫婦世帯による（令和5年4/1時点）

【長期優良住宅】 100万円

【ZEH住宅】 80万円

- リフォーム 最大20万円～60万円

以下の①～③のいずれか必須 ④以下は併せて実施した場合該当

①開口部の断熱改修

②外壁・屋根・天井または床の断熱改修

③エコ住宅設備の設置

④子育て対応、⑤防災性向上改修、⑥バリアフリー改修

⑦空気清浄機能・換気機能付きエアコンの設置

⑧リフォーム瑕疵保険の加入

先進的窓リノベ2024事業

- 最大200万円 対象工事1ヶ所あたり定額補助
 - 戸建住宅、3階建以下集合住宅
 - 内窓設置 Uw1.9以下
 - 外窓交換 Uw1.9以下
 - ドア交換 Uw1.9以下
 - 4階建以上集合住宅
 - 内窓設置 Uw1.9以下
 - ドア交換 Uw1.9以下
 - ドア交換（カバー工法） Uw2.3以下

給湯省エネ2024事業

- 家庭用燃料電池（エネファーム） 18万円・20万円
- 電気ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯器
（ハイブリット給湯器） 10万円～15万円
- ヒートポンプ給湯器（エコキュート） 8万円～13万円

賃貸集合給湯省エネ2024事業

- エコジョーズ、エコフィールへの取替え
 - 追い焚き機能なし 5万円
 - 追い焚き機能あり 7万円

長期優良住宅化リフォーム推進事業

- 補助率 1/3
- 補助限度額
 - 【評価基準型】 80万円 【長期優良住宅型】 160万円
 - ※50万円加算あり（三世代同居、若者・子育て、既存住宅購入、省エネ基準比一次エネルギー消費量削減20%）
- 対象工事
 - 【必須】 構造躯体等の劣化対策、耐震性、省エネルギー対策
 - 【任意】 維持管理・更新性の容易性、
※共同住宅のみ・・・高齢者等対策、可変性

子育て支援型共同住宅推進事業

- こどもの安全確保に資する設備の設置
【補助率】 新築 1/10 改修1/3
【補助上限】 100万円
- 居住者等による交流を促す施設の設置
【補助率】 新築 1/10 改修1/3
【補助上限】 500万円

既存住宅における断熱リフォーム 支援事業

- トータル断熱

戸建住宅：120万円 加算50万円

【補助率】 1/3

【上限額】 集合住宅：15万円 玄関ドア+5万円 他

- 居間だけ断熱

戸建住宅：120万円 加算50万円

【補助率】 1/3

【上限額】 集合住宅：15万円 玄関ドア+5万円 他

次世代省エネ建材の実証事業

- 外張り断熱（外断） 戸建住宅
 - 【補助率】 1/2
 - 【上限額】 1～4地域：400万円 5～8地域：300万円
- 内張り断熱（内断） 断熱パネル・潜熱蓄熱建材等にて改修
 - 【補助率】 1/2
 - 【上限額】 戸建：200万円 集合：125万円
- 窓断熱（窓断） 全ての窓（防火・防風・防犯）および玄関ドア
 - 【補助率】 1/2
 - 【上限額】 150万円 加算50万円

東京都の補助金のご紹介

私たちに**有利な補助事業**があります！

- 賃貸住宅における省エネ化・再エネ導入促進事業
- 東京都既存住宅省エネ改修促進事業
- 東京都省エネ・再エネ住宅普及促進事業補助金

断熱診断に補助金
JISA1495が対象
～JJI断熱診断～

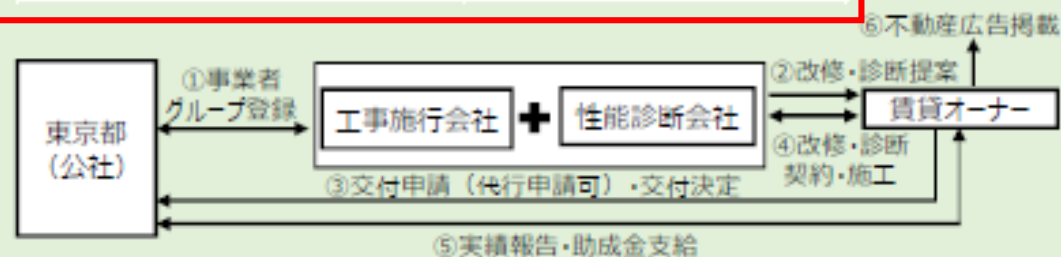
1 事業概要

○賃貸住宅における省エネ化を促進するため、賃貸住宅オーナー等に対して、断熱改修と合わせて省エネ性能の診断・表示等に係る費用を助成する。さらに太陽光発電設備と併せた低圧一括受電導入に係る費用を助成し、再エネ導入を促進する事業を実施

2 事業内容

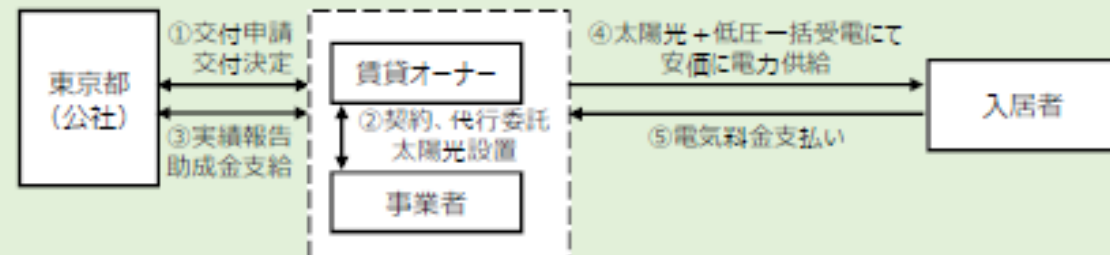
【省エネ改修】（上表：助成金額・要件 下図：スキーム図）

補助内容	補助率・額
高断熱窓	2/3(上限30万円/戸)
高断熱ドア	2/3(上限27万円/戸)
壁・床等への断熱材改修	2/3(上限60万円/戸)
省エネ診断用現況図面作成	10/10(上限10万円/戸)
省エネ性能の診断・表示	10/10(上限120万円/件)



【再エネ導入】（上表：助成金額・要件 下図：スキーム図）

補助内容	補助率・額	
太陽光発電設備	新築	【3.6kW以下の場合】18万円/kW(上限54万円) 【3.6kW超50kW未満の場合】15万円/kW
	既築	【3.75kW以下の場合】30万円/kW(上限90万円) 【3.75kW超50kW未満の場合】24万円/kW
機能性PV上乘せ	機能性の区分に応じ最大5万円/kW	
架台設置上乘せ	20万円/kW（陸屋根のマンション等への設置）	
防水工事上乘せ	18万円/kW（陸屋根の既存マンション等への設置）	
低圧一括受電付帯設備	電力量計：7万円/戸、データ収集装置：10万円/棟	



○事業者登録期間 令和6年5月15日から令和7年2月28日まで

○助成金申請期間 令和6年6月下旬から令和7年3月末まで（予定）

○事業者登録・助成金申請窓口 （公財）東京都環境公社 東京都地球温暖化防止活動推進センター（クール・ネット東京）

事業概要

都内既存の集合住宅及び戸建住宅において省エネ診断、省エネ設計に補助（診断、設計は独立して申請可）

事業内容

令和6年度の事業詳細・申請受付期間等は、決まり次第公表いたします。

○補助対象者：住宅の所有者、マンション管理組合等

○補助対象事業：

	内容	補助率・補助上限額
省エネ診断	<ul style="list-style-type: none"> ■省エネ診断に必要な調査費用 ■BELSの評価・認証取得に必要な費用 等 	調整中
省エネ設計	<ul style="list-style-type: none"> ■省エネ改修に必要な調査・設計・計画に係る費用 ■改修設計についてBELSの評価・認証取得に必要な費用 ■省エネ改修工事の工事監理に係る費用 等 	

【ポイント】

- BELSの評価・認証にかかる費用も補助対象です。将来の賃貸借や売買時に、省エネ性能を客観的に提示することが可能になります。
- 省エネ診断・省エネ設計を行うことで、省エネ性能を把握した上での効果的な省エネ改修につなげることが可能になります。省エネ改修を実施する際には、国・都等の他の改修補助制度をご活用ください。

事業概要

プラットフォーム会員団体が行う、省エネ・再エネ住宅普及促進に要する費用の一部を補助

事業内容

※営利を主目的とする事業は対象外

○補助対象：右表

○補助率：2/3

○補助上限額：3,500千円

○申請期間：令和6年4月1日受付開始

*申請から交付決定まで1～2週間程度

補助事業	対象事業（例）	対象経費（例）
普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> セミナー開催 パンフレット作成 HP作成 	<ul style="list-style-type: none"> セミナー開催に要する費用（講師謝礼・会場借上げ、資料印刷費） パンフレット作成に要する費用 HP作成に要する費用
相談窓口等設置	<ul style="list-style-type: none"> 相談窓口の設置 研修会開催 	<ul style="list-style-type: none"> 相談窓口の設置に要する初期費用（備品の購入費） 研修会開催に要する費用
技術力向上	<ul style="list-style-type: none"> 技術支援講習会（施工技術、省エネ計算） 	<ul style="list-style-type: none"> 技術支援講習会に要する費用（講師謝礼・会場借上げ、資料印刷費）

「申請手続きの流れ」



※補助対象経費の必要等が生じた場合は速やかに必要申請書

「お問合せ先」

東京都住宅政策本部民間住宅部計画課

（プラットフォーム事務局）

電話：03-5320-5458

MAIL：S1090501@section.metro.tokyo.jp

「補助金HP」



JJJ断熱診断のご紹介

共同研究



東京大学生産技術研究所 加藤信研究室

補助金



「環境省」平成22～24年度地球温暖化対策技術開発事業



「国土交通省」平成20年度 建築関連先端技術開発助成事業



「国土交通省」平成23年度 住宅市場技術基盤強化推進事業



「経済産業省」平成24年度 ものづくり試作開発等支援補助金



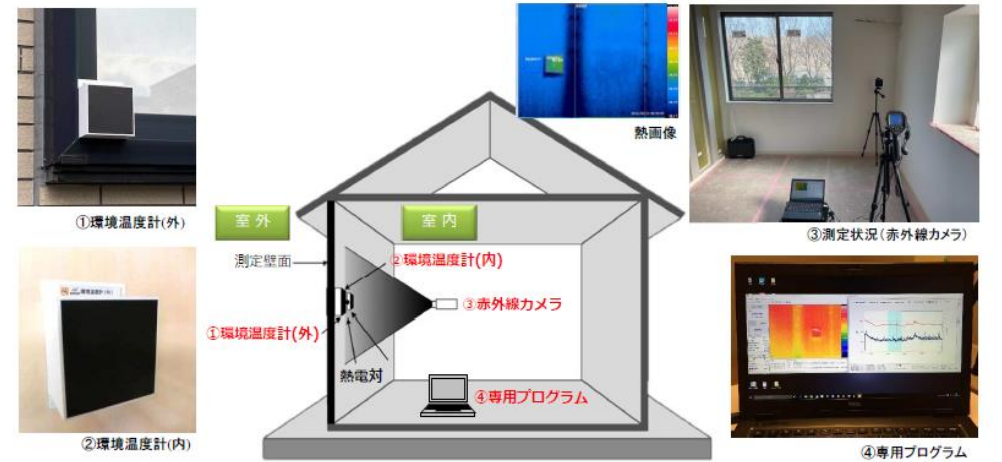
赤外線カメラを利用した診断技術

JJJ断熱診断®



JJJ断熱診断の概要

JAS J建築システム㈱



業界初 JJJ断熱診断

X線診断のようにリアルに...

サーモカメラで壁・床・天井を実測 (高解像度)

部位の実測U値 → U_A値

1次エネルギーと暖冷房コストのシミュレーション

- 住宅事業をサポート
- リフォーム事業に...既存建物と改修後の性能比較
- 新築事業に...設計性能と建築後の性能・比較

- 2018年 国際標準規格: ISO (ISO 9869-2)
- 2022年 日本産業規格: JIS (JIS A1495)

- ・各実測U値より建物全体を評価 (U_A値、1次エネ等)
- ・改修前後の1次エネ、光熱費を比較
- ・新築、既築いずれも対応 (公的な申請対応可)

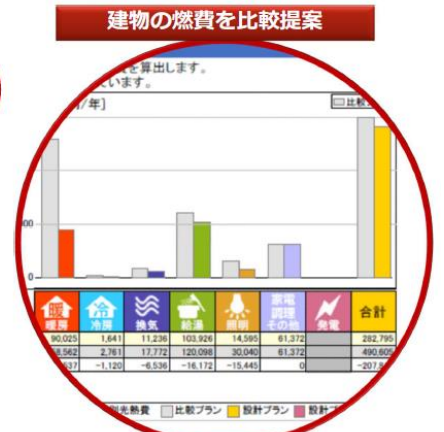
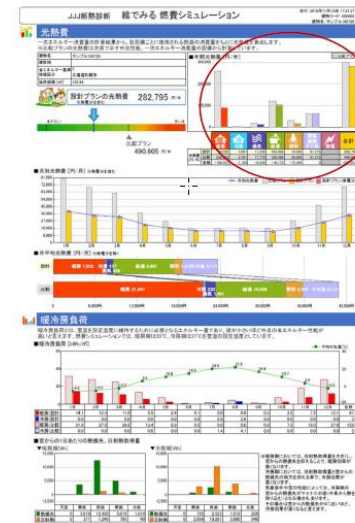


間取りを入力するだけの簡単操作

3Dで入力チェック、性能確認

4パターンの改修計画を検討可能

ユーザーに分かりやすい報告書



暖房、冷房、換気、給湯、照明、太陽光発電などをトータルで試算

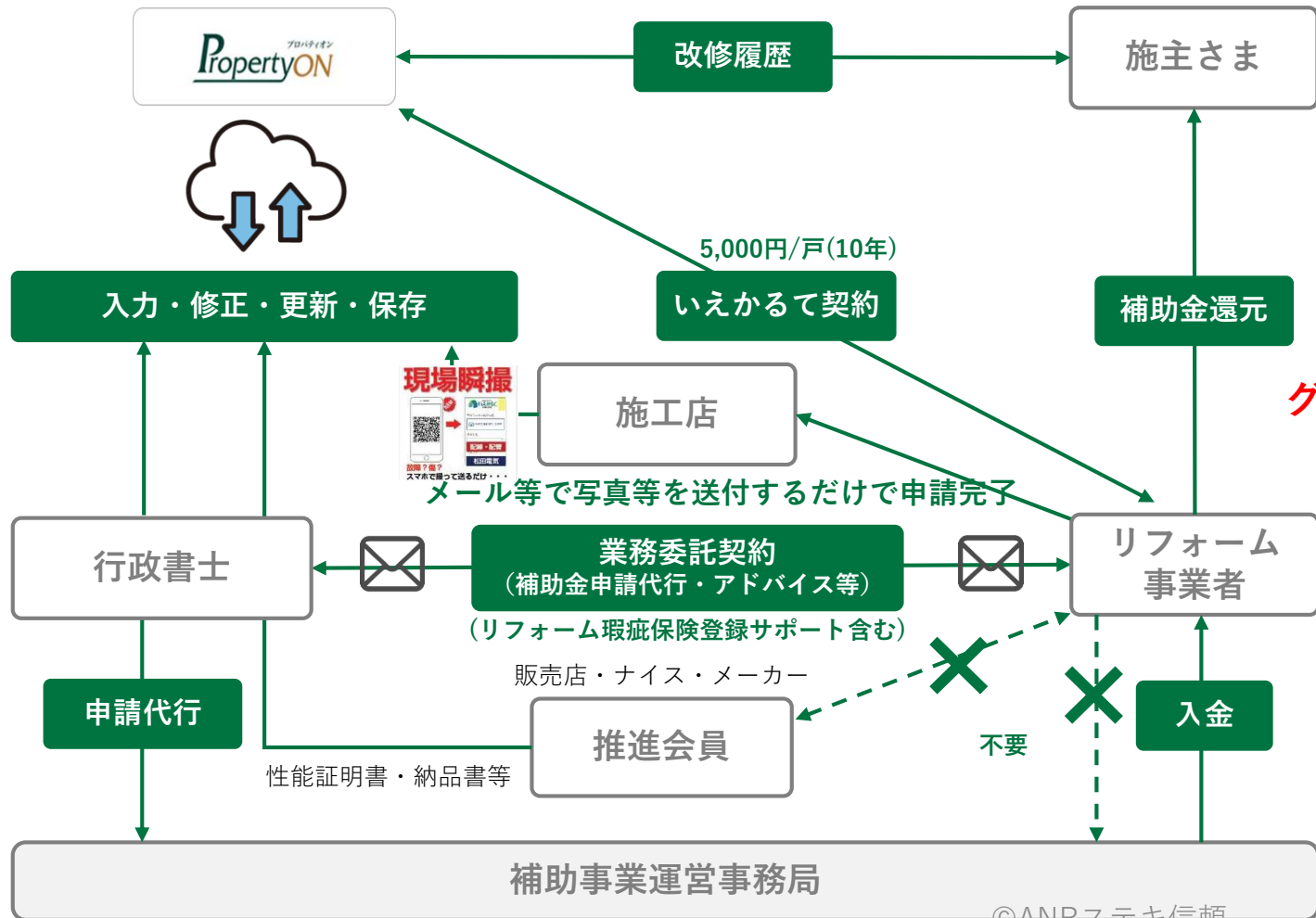
補助金申請代行「まるっとシステム™」提案概要（事務局：推進会員の場合）

目的：補助金を活用して性能向上リフォームの普及促進および会員企業のビジネスチャンスの拡大をはかる

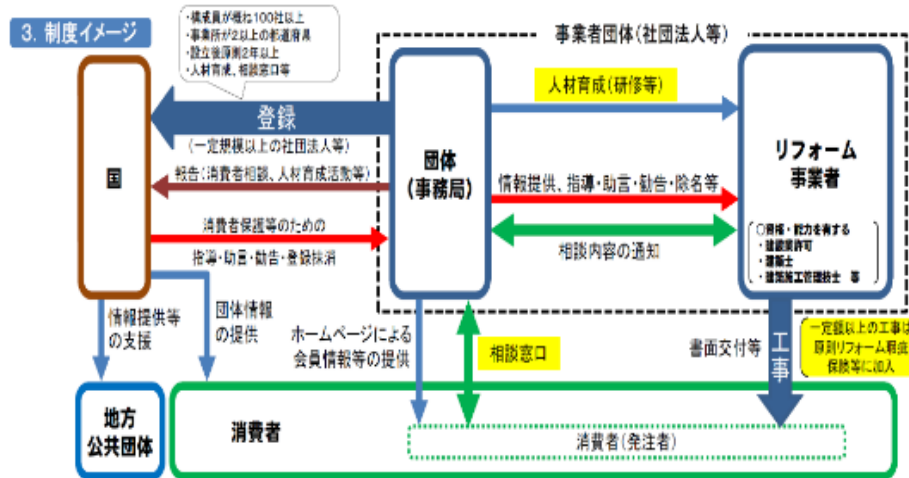
補助金申請代行「まるっとシステム™」イメージ図

推進会員（販売店）

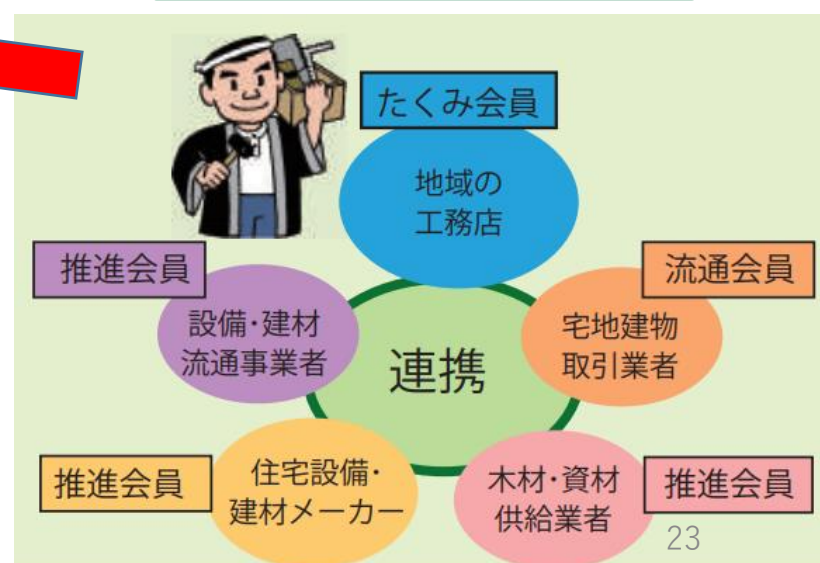
いえかるての活用により業務効率化・資産価値の維持・リフォーム機会の見落とし防止、接点増加



ステキ信頼の大臣登録団体イメージ図



ステキ信頼の会員連携イメージ図



グループ化

補助金申請費用

サポート内容 | 報酬

専門家に依頼することで“手間なく” “正確に”補助金の活用が可能

	報酬(税抜)	サポート内容
住宅省エネキャンペーン (国交省・経産省・環境省)	基本料金：15,000円	✓ 補助金申請無料相談、情報提供
省エネ改修促進支援事業 (クール・ネット東京)	・ 工事1件につき+2,000円 * 制度併用：5,000円/制度	✓ 補助額シミュレーション
リフォーム・省エネ補助金 (各市区町村)	いえかるて利用料：5,000円/戸 (10年間分の利用料) * プロパティオン社より別途請求	✓ 申請チェックリスト提供
耐震化補助金 (各市区町村)	補助額の10% (下限額:6万円)	✓ 必要書類の案内、収集
		✓ 申請代行 (オンライン・郵送・持参)
		✓ 補正対応
		✓ 期日管理

「まるっとシステム™」は グループ化 協力事業者が**担当業務**で役割分担

いえかるて提供

- 1. リフォームの内容が分かる
- 2. 1) 元請け業者がグループの代表
- 2. 2) 申請代行する行政書士
主と
副：万一の時に代わりに代行
- 2. 3) 納材業者・メーカー
納入証明、性能証明書等の発行
- 2. 4) 施工協力業者
現場写真（リフォーム前、撤去時、
交換・新設時、リフォーム完了後）
- 2. 5) 情報共有クラウド「いえかるて」提供
- 3. 事務局（管理人）推進会員が代行

送信先メール[推奨]: info@anr.or.jp 送信先FAX: 03- 4477-5023

※できるだけ「エクセルシート」でデータをお送りください。
補助会申請代行 まるっとシステム（仮・本 両方とも）参加申込書 ※返申し込みは太線枠内のみ記入・送付で問題ございません。

補助会申請代行まるっとシステム 株式会社システム事務局中
※ご記入にあたっては：1社1枚、該当事業種別にのみ記入ください。
※口、参加費の一覧表を作成し、事務局より配布します。

1. 本事業チームの名称及び物件概要

リフォーム物件名（チーム名）	区	住所
リフォーム部位・内容（原簿簿面にO印） キッチン・トイレ・風呂・洗面・脱衣所・給湯機・内装・建具・玄関ドア・窓サッシ・外装・屋根・換気・エアコン・照明 断熱・断壁・バリアフリー・その他（ ）		
往來距離【いすかてで到着】※いすかてに記す	口基準50MB 10年分 ¥5,500 / □ 100MB 10年分 ¥11,000	
工事完了予定日	年 月 日（※必須 必ず定で携いません）	
見積メール設定希望	□1か月 □2か月 □3年 □5年 □10年 その他（ ）	

私は、当社（第2項の参加者を指します。）は、補助会申請代行「まるっとシステム」（以下「本事業」という。）の規定及び個人情報取り扱い規定を遵守し、以下の必要事項に記入した上で本事業のチームのメンバーとして参加を申し込みます。

2. 参加者

1) 元請け事業者 会員種別：たくみ会員(本事業の代表者)

事業種別	代表者名	住所	電話番号	担当メールアドレス
〒 区		〒印または〒番号	電話番号	担当住所番号

2) 補助会申請代行者（行政書士） 会員種別：賛助会員

事業種別	代表者名	住所	電話番号	担当メールアドレス
〒 区		〒印または〒番号	電話番号	担当住所番号

3) メーカー・納材業者等 会員種別：□推進会員（メーカー/建具等） □推進会員（知識・販売店等） ※いすかてに記す

事業種別	代表者名	住所	電話番号	担当メールアドレス
〒 区		〒印または〒番号	電話番号	担当住所番号

4) 施工協力業者

事業種別	代表者名	住所	電話番号	担当メールアドレス
〒 区		〒印または〒番号	電話番号	担当住所番号

5) 住宅管理システム提供者 会員種別：賛助会員

事業種別	代表者名	住所	電話番号	担当メールアドレス
〒 区		〒印または〒番号	電話番号	担当住所番号

3. 補助会申請代行まるっとシステム事務局 一社）ステキ信託リフォーム推進協会 連絡先：メール：info@anr.or.jp 電話：045-501-554 担当：奥田

チーム事務局担当者名	会員種別	住所	電話番号	担当メールアドレス
〒 区		〒印または〒番号	電話番号	担当住所番号

業務委託契約

メリット

- 元請け事業者は複雑な補助事業の提案や煩雑な申請業務から解放
本来の業務に専念することで、**顧客満足、品質向上、社員の意識向上**にて業績の向上に繋がられる
- グループメンバーは予め物件概要が分かり、**段取り**が取りやすい
- 施工業者は自社の名前、担当工事が履歴に残り、**誇りをもって仕事**ができる。加えてその後の**メンテナンス事業**に繋がる
(仕事の合理化・効率化による利益率の向上、品質の向上も)
- 販売店は**トータル受注**にて役割の**トータル役務提供**が可能
- 「**いえかるて**」は第三の優れた営業マン。代わりにOB顧客とのコミュニケーションを深め、**リピート受注**に貢献！